

# 自衛隊の協力によるエゾシカ捕獲事業の概要

平成23年1月28日

環境生活部環境局自然環境課

## 1 目的

自衛隊のヘリコプターによる偵察やスノーモービル等による捕獲個体の運搬並びに北海道森林管理局による道路の除雪などの協力の下、短期間で大量のエゾシカ捕獲を試みる。

## 2 事業区域 白糠町右股地区（別紙図面参照）

## 3 日程

平成23年2月8日（火）から平成23年2月10日（木）まで

## 4 実施体制

北海道、白糠町、陸上自衛隊北部方面隊、北海道森林管理局の4者の連携で実施する。（参加人数 60名程度）

組織名	担当部局	役割分担
北海道 (実行委員長：知事)	環境生活部	全体調整、報道窓口、捕獲個体回収補助 捕獲個体の有効活用に関する協力 仮設ヘリポートの除雪 等
	釧路総合振興局	
白糠町 (副実行委員長： 町長、猟友会支部長)	経済部	捕獲部隊の編成、エゾシカの捕獲 捕獲個体の処理
	猟友会白糠郡支部	
陸上自衛隊北部方面隊	第5旅団 (第27普通科連隊) (第5飛行隊)	ヘリコプターによる偵察・調査 資材運搬車やスノーモービル等による捕獲 個体の運搬
北海道森林管理局	根釧西部森林管理署	事業区域内の道路の除雪

## 5 捕獲の手順（3日間とも同様の予定）

8:30~9:30	9:45頃	10:00~12:00	12:00~14:00	14:00~15:00
ヘリコプターによる概況調査	捕獲作戦決定	捕獲の実施 (ヘリで監視)	回収・運搬	後片付け

## 6 道東の湿原地域のエゾシカ生息状況調査

各日午後の回収・運搬作業の時間帯に作業のないヘリコプターを活用し、道東地域のエゾシカの生息する主な湿原（釧路湿原、別寒辺牛湿原、走古丹）の生息状況調査を実施する。

## ※ 取材

事業区域内における取材は危険かつ捕獲の妨げとなる可能性があることから、今後調整する。

担当 野生鳥獣グループ主幹 宮津  
ダイヤルイン 204-5206 内線24-359

# 自衛隊の協力によるエゾシカ捕獲事業実施場所

